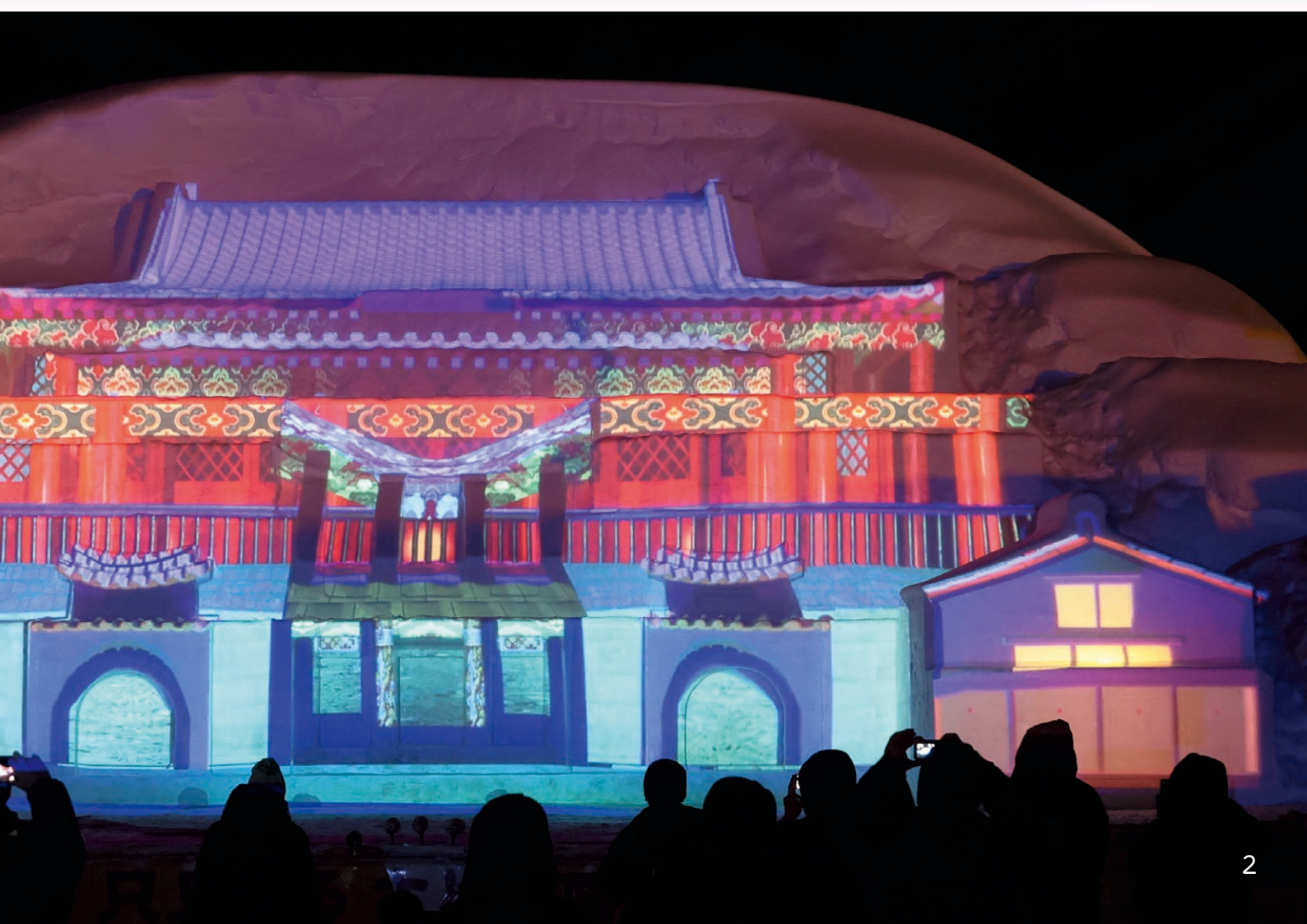




町民が一丸となって、
只見町らしい雪まつりに！
今年の大雪像&入場門は、
映画「青春18×2」を
イメージ





困難を極めた会場準備

今年は、雪まつり準備も大詰めに入る2月に雪が降り続き、豪雪対策本部が設置されるほどの大雪となりました。

降り積もる雪を取り除きながらの会場準備は困難を極め、連日早朝から夜遅くまで作業が行われました。例年以上の悪条件の中、大雪像作成、ゆきんこ市の小間作成、電気・照明・給排水設備設置、入場門作成、会場設営のそれぞれに携わる事業所の皆さんの尽力とチームワークにより、無事に計画どおりの会場を作成することができました。

今年の大雪像は 映画の舞台をイメージ

大雪像は、只見町も舞台となった日本と台湾の合作映画「青春18×2 君へと続く道」に登場した台湾の大崗山超峰寺（だいこうざんちようぶじ）を作成しました。夜には、プロジェクションマッピングが投影され、大雪像が台湾や四季折々の只見の風景で幻想的に彩られました。

入場門も台湾の台南孔子廟（たいたんこうしびよう）をモチーフに作成しました。

他にも会場内には町内小中学生や只見高校生が作成した雪像が並びました。





毎年恒例の長靴とばしは、多くの方にご参加いただきました



只見町の伝統芸能の一つ 梁取太々神楽



只見ふるさとの雪 只見つくし会、はぎの会、コーラスフルールの皆さんによる芸能発表

1日目は、開会式で鏡開き、恒例の福餅まきが行われました。

その後、梁取太々神楽が披露され、続いて町内の芸能団体による芸能発表や宏菜さんのライブが会場を盛り上げた他、あつけらかんのマジックショーやだしおさんによるモノマネショーが行われました。

夜には厄払いの儀やおんべ、プロジェクションマッピングが行われ、祈願花火が会場を彩りました。



吹雪でも来場者に笑顔を届けた宏菜さんのステージ



映画主題歌も披露されただしおさん



厄男衆の体に触れるとその1年は良いことがあると言われています



多くの方の思いを打ち上げた1日目の祈願花火



来場者のお腹と心を満たしたゆきんこ市



埼玉工業大生が協力してくれた映画コラボの三石ブース



小さなお子様もイベントを楽しみました

2日目



2日目の芸能発表は、小林早乙女、大倉八木節、只見音楽研究会、只見中有志グループMIYUAが出演しました



子どもから大人まで大人気の
あっけらかんのマジックショー



寒さを吹き飛ばすような
大竹涼華さんのライブ

2日目は、あっけらかんのマジックショーで幕を開け、続けて子どもたちが「只見の空」を踊りました。

また、郷土芸能発表や大竹涼華さんのライブ、夢グループ石田社長と保科有里さんによるトーク&歌謡ショーが来場者を楽しませました。

辺りが薄暗くなるころには、天領只見仙嶽太鼓の演奏が、雪まつりのフイナールに向けて会場を盛り上げました。



テレビでお馴染みの石田社長と保科有里さんによる
トークと歌謡ショーに会場が笑顔に包まれました



吹雪の中、圧巻のパフォーマンスを見せた
天領只見仙嶽太鼓



麒麟ビール協賛による花火が只見の夜空を彩りました



福の紙ゲット!



柏市ブースで雪むすめと



あっけらかんとマスクマン



ゆきんこ市の食に舌鼓!